

を唱へ姑息なる宣傳のみ終始し、一片の救済の實をも擧げず、反而に在りては失業者を多く出すことに依つて大社會の労働階級の貧乏層を實行せしむるに都合の良い口實を與へて居る。  
過日の選舉には、失業者の救済を徹底し、労働組合法を制定すると公約して選挙戦に勝つた。然るに今日では總てを空手にしたではないか。我等は以上の理由に依り現内閣を徹底的に糾弾し、吾等の目的貫徹の爲め左の決議をなし、勇敢に戦ふものである。

- 一、現政府の資本家本位の諸政策と失業対策の無爲無策を糾弾す
- 二、徹底したる失業救済の事業の公營
- 三、失業者に失業給與金の即時支給
- 四、完全なる労働組合法の制定

右要求決議す

本案説明に際し臨監は再三「注意」を發し彈壓の態度をとつてゐたが、押谷氏臺灣の蕃族のことに言及するや遂に中止を命ぜられ、官憲横暴を叫んで議場俄かに騒然種田徹摩氏代つて説明し討論に移り、山良多一郎、熊木虎藏、齋藤健一の諸氏賛成の意見を述べて徹底的に濱口内閣を攻撃し嵐の如き拍手裡に満場總起立を以て

前年度の規約を其儘採用するといふ委員報告  
次期大會の件

金氏等より名古屋説出でたが結局東京に於いて開催することに

役員選挙委員報告

- |      |       |          |      |      |      |      |
|------|-------|----------|------|------|------|------|
| 會 長  | 鈴木文治  | 主事兼會計    | 松岡駒吉 | 委員長  | 今津菊松 | 可決   |
| 中央委員 | 西尾末廣  | 金正米吉塚本重藏 | 今津菊松 | 齋藤健一 | 原虎一  | 土井直作 |
| 齋藤健一 | 伊藤卯四郎 | 金井光平     | 齋藤健一 | 原虎一  | 土井直作 | 齋藤健一 |

徳 永 正 報 仲 濱 藤 次 當

満場一致承認

右役員發表に對して會長は辭任を申出でたが別項の如き經過の下に一時保留といふことにて兎も角も大會を閉することとなり、最後に會長の發聲にて總同盟歌と萬歳と高唱して第十九回大會を午後八時閉會した。

### 鈴木會長再選辭退申出と大會に於ける經緯

右役員選挙委員報告に當つて今津委員長は役員選挙委員會に對し會長より多年の希望により、筋肉労働者から會長を選ばたいとの申出があつたが、總同盟の對外的事情から相當の準備をしなければならぬ、といふ意味から鈴木氏を満場一致推選を決定したから全代議員も満場一致賛成されたい」と意外な報告に議場は異常のショックを受けたが右報告を満場一致可決した。時に午後四時半。然るに會長は此の時發言を求めて次の如く辭任の趣意を明かにし満場の承認を希望した。

私は大正元年に友愛會を創立してより二十年間微力ではあるが、日本の労働運動の爲めにあらゆる努力を捧げて來たが幸ひ總同盟は當時より今日に至るまで混沌たる情勢の中に於て巍然として日本の労働運動界の中堅をなしてゐる。そこで自分は二十年も労働運動に従事して來たのだから適當な時期にやめたいと思つて、中央委員會並に役員選挙委員會にまで辭任を申出たのであるが再選されて當惑してゐる。辭任は労働運動から逃げて出す卑怯な精神からなされたのではなく、労働運動に對する熱意は昔から何等變るところがなく、之は自分の一生の事業だと思つてゐる。たゞ私は昔から一貫した一つの信念を持つてゐる。それは労働階級の解放は労働者自身で爲さねばならぬといふことである。そこで労働者の中から會長の出ることを望んでゐたのである。このことは今更なことではなく古い組合員の人はよく知つてゐる筈だ。

今日の情勢は私の希望を實現するに適當だと信じてゐる。今日の日本の労働運動は世界のそれに決して劣るものではない。過般敵米を觀察して更にその確信を得た。此の點から見て日本の労働運動は早や成人の域に達してゐるので